長野市監査委員告示第13号

地方自治法第199条第1項及び第5項の規定により、随時監査(工事監査)を実施 したので、同条第9項の規定により、その結果を次のとおり公表します。

平成28年8月31日

長野市監査委員 鈴 木 栄 一

同 小澤輝彦

同 近藤満里

同 小林治晴

第1 監査の対象

平成28年1月1日から6月30日までに契約した請負工事、その他必要と認めた請負工事、工事に係る設計等委託

第2 監査の期間

平成28年4月4日から平成28年8月22日まで

第3 監査の方針

地方自治法、同施行令、都市監査基準準則、長野市契約規則及び長野市建設工事共通仕様書を基本とした。

計 画 工事の計画は、関係法令等に基づき適切に行われているか。 関連工事相互間の調整は適切に行われているか。 工事施行の決裁手続きは適正に行われているか。

設 計 事業目的に適合した設計となっているか。

法令等に適合した設計となっているか(都市計画法、建築基準法、道路法他)。 設計基準、設計資料等の整備状況及びその運用は適切に行われているか。 現地の状況を十分に調査し、設計に反映させているか。

仕様書、図面及び設計内訳書等の設計図書は設計条件を満たし的確に作成されているか。

工期の設定は適切に行われているか。

コスト縮減意識を反映した設計になっているか(施設の長寿命化やライフサイクルコスト等の考慮)。

省資源、省エネルギー、資材のリサイクル等、環境及び高齢者・障害者に配慮した設計となっているか。

維持管理が容易な設計となっているか(使用材料や配置・平面計画等)。

積 算 積算基準、積算資料等の整備状況及びその運用は適切に行われているか。 歩掛及び単価は適正か。

> 数量、金額は正確か、また、その算出根拠は明確か。 諸経費は適切に算出されているか。

> 排出される有価物は、適切に積算に反映しているか。

契 約 契約方法及び手続きは適正に行われているか。 契約締結事務は適正に行われているか。 工期変更、設計変更の理由・内容・時期は適切か。 法令等に基づく契約が行われているか。

施工工事施工計画は適切か(施工計画書、工程表)。

設計図書どおり施工されているか。

法令等を遵守して施工しているか(建築基準法、道路法他)。

一括下請負はなされていないか(施工体制台帳の整備、監理技術者等の配置)。 各種検査、材料試験等は適正に行われているか。

現場の安全管理及び工事災害防止対策等は適切に行われているか(労働安全 衛生法他)。

工程管理及び品質管理は適切に行われているか。また、大規模及び特殊な建物工事においては、第三者などの確認を行って施工されているか。

環境に配慮した施工がなされているか(建設副産物の再資源化、建設廃材の 処分等)。

検 査 検査及び監督を担当する職員の任命は適正か。

出来型検査、中間検査及びしゅん工検査の実施時期は遅れていないか。 検査調書等検査記録は整備されているか。

維持管理施設の設備及び運営は、法令等に基づき実施されているか。

維持修繕及び機器類更新の時期は適切か。

維持管理について、長期的視点及び経済性を考慮して実施しているか。

工事写真 写真撮影は長野市土木工事施工管理基準、または国土交通省営繕工事写真撮 影要領に合致しているか。

工事完了後に確認できない部分の撮影がされているか。

提出書類 契約時、施工時、しゅん工時及び請負代金支払い時ごとに必要な書類が提出 されているか(財務規則、検査課提出書類の概要及び市公共建築工事標準書式 リスト参照)。

第4 監査の方法

監査対象工事等 2,421件の中から、契約金額500万円以上を大規模工事、70万円を超え500万円未満を中規模工事、70万円以下を小規模工事に分類し、内容等を検討し、抽出により 150件 (6.2%) の書類監査を実施した。

監査の実施に当たっては、契約関係書類及び設計図書等を監査し、必要に応じ関係職員から 工事の概要及び状況を聴取した。 なお、抽出した 150件の内から、 96件 (64.0%) の現場実査を行った (全工事件数における 現場実査率は4.0%)。

第5 監査の結果

工事に関する事務の執行等については、おおむね適正に執行されていたが、一部に検討・改善を要する事例が見受けられた。

軽微な指摘事項については、口頭で留意又は改善を促したので省略した。

検討・改善を要する事例及び要望事項については、次のとおりである。

1 計画について

(1) 農道の拡幅改良の計画に関し注意すべきもの

下氷鉋地区からの要望による農道改良工事において、道路幅員が一定の整備基準を満たしていない事例があった。

平成26年4月に改訂された「土木関係事業の要望に関するガイドブック:長野市」(以下「ガイドブック」という。)の「農道の新設や拡幅改良を計画する場合」によると、道路計画幅員の考え方は、舗装幅員2.5mを基本とし、その外側に路肩として最低0.25m以上必要としており、最低でも全幅員3m以上が基準とされている(下図左側参照)。

当農道改良工事は、市有地内で道路幅員が一定の整備基準を満たすように拡幅計画を行っているが、用水路の幅を当初より大きくする必要が生じ、下図の右側のように、市有地内での一部の路肩が0.25m以上確保されていないものである。

ガイドブックは、地域の土木関係工事の要望事項を事業化する際の基準や、実施 箇所を決定する際の市の考え方が記載されており、また地域の要望を取りまとめる ための参考資料となっていることから、整備基準等を逸脱して整備を実施すること により、市の土木行政に対して市民が不信感を抱くおそれがある。

今後は、ガイドブックの統一した整備基準のもと、事業化及び工事実施に努められたい。

●土木関係事業の要望に関するガイドブック2 農道の新設や拡幅改良を計画する場合

● 当現場の一部区間の道路幅員(実際の施工状況)



【農業土木課】

(2) 解体工事に関し注意すべきもの

徳間地区の教職員住宅解体工事を現場実査したところ、隣接する教職員住宅を併せ て解体することが望ましい事例があった。

当該工事は、教職員住宅1棟を解体したものであるが、隣接地には、安全面・管理面から早期の解体が望ましい教職員住宅1棟が、解体されずに残されていた。

当初計画は2棟とも解体予定であったが、アスベスト含有が確認され当初見込みよりも解体費用が多額となったため、平成27年度は1棟のみの解体となったものである。今回のように、2棟併せての解体工事が可能な場合において、時期を分けて工事を行うことは、経費が高価になりかねず、また住宅等が隣接している場合は、解体工事に伴う騒音・振動等、周辺に与える影響も懸念される。

今後、このような状況下においては、予算の流用及び補正などにより対応することも含め、コスト縮減及び周辺環境対策の意識の向上に努め、計画的かつ効果的な工事発注に努められたい。

【教育委員会総務課】

2 積算について

(1) 機械損料の算出に関し注意すべきもの

篠ノ井地区の道路築造工事において、豪雪地域で無いにもかかわらず、誤って豪雪地域の機械損料が算出されていた事例があった。

【市街地整備課】

(2) 設計単価に関し注意すべきもの

信州新町地区の道路防災工事において、設計単価を誤った事例があった。

当該工事は、設計単価を確定させるため、複数事業者から見積徴取を行い、その見 積価格から算出した額を設計単価としている。しかし、設計書へ転記する際に、設計 単価を誤ったものである。

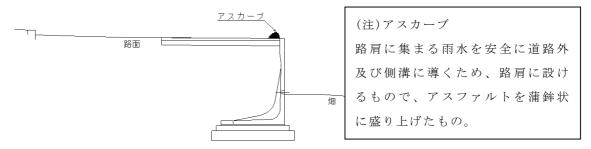
【信州新町支所】

(上記2件の指摘内容は、平成27年度後期・工事監査において、他部局で指摘したものと同様の内容である。)

(3) 必要なアスカーブ設置工の積算計上に関し注意すべきもの

松代地区の道路改良工事において、必要なアスカーブ_(注) 設置工が積算計上されていない事例があった。

アスカーブ設置工については、設置する図面があり、写真及び現場実査により、しゅん工を確認したが、アスカーブ設置工が設計書に積算計上されていなかったものである。



【道路課】

積算については、平成27年11月27日付け契約課長による通知「入札及び契約事務の 適正な執行について」で注意喚起されているところであるが、同様の内容で今年度改 めて、平成28年7月19日付けで財政部長から再周知されている。

上記を踏まえ、積算誤りまたは積算計上漏れが生じないように各課で統一した検収 を行うなどチェック体制の強化に努められたい。

3 施工について

現場の安全管理に関し注意すべきもの

戸隠地区の側溝整備の小規模工事において、作業員がヘルメットを正しく着用していない事例があった。

当該工事のしゅん工写真を確認したところ、ヘルメットは着用していたが、あご紐 を締めていない写真が多数添付されていた。

あご紐を適正に締めることにより、衝撃を受けた場合、あるいは転倒等した場合に、 ヘルメットの脱落等を防ぐことができ、重大な頭部損傷などの、事故から身を守ることにつながるものである。

施工業者へ安全に配慮した施工を指導されたい。

【戸隠支所】

第6 意見

建設工事に係る設計図書の誤りについて

市の発注した土木工事において、設計図書の誤りによる契約解除及び契約解除協議中の事例が発生していることについて意見を申し上げる。

設計図書の誤りは、積算システム入力条件確認不足、単価入力誤りにより発生したものであり、その主な原因は、担当者が積算システムの変更に対応できていなかったこと及び決裁権者の最終確認漏れである。

設計図書の誤りによる契約解除は、市民や事業者からの入札及び契約事務への信頼を著しく損なうばかりか、事業の遅延によって市民生活へも影響が及ぶものである。

再発防止に向け、過去の同様な事例についても検証を行い、職員一人一人が常に 適正な積算ができるよう研さんするとともに、各所属においても改めて設計図書等の チェック方法を検証し、設計図書の誤りが起こらない管理・チェック体制の構築に努 められたい。

平成28年度(前期)部局別契約及び監査件数

(単位 件)

1	年月		契約件数								(単位 件) 監査件数						
部局		12月以前	1月	2月	3月	4月	5月	6月	小計	合計	4月	5月	6月	7月	小計	合計	実査数
総務部	大	0	0	0	4	0	3	1	8			0	0	0	0	4 6	0
	中	1	4	2	0	0	0	2	9	9 94 77	3		1		4		3
	小	0	16	14	13	16	7	11	77		0		2		2		2
	大	0	0	1	0	0	0	1	2	2 3 9 4		0	0	0	0	2	0
企画政策部	中	1	0	1	0	1	0	0	3		0		1		1		1
	小	0	0	0	2	1	1	0	4		0		1		1		1
	大	0	0	1	0	0	0	0	1			0	0	0	0		0
財政部	中	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0		0		0	0	0
	小	0	0	1	0	0	0	0	1		0		0		0		0
	大	3	4	3	10	3	4	3	30			4	0	0	4	28	0
市民生活部	中	4	6	6	7	4	4	8	39	39 244 175	6		2		8		5
	小	1	14	29	31	27	46	27	175		10		6		16		10
保健福祉部 (長野市保健所含む)	大	3	0	0	1	0	0	2	6	6 11 30 13		0	0	3	3	9	0
	中	2	0	2	1	1	2	3	11		0		2		2		0
	小	1	0	6	2	0	2	2	13		2		2		4		3
	大	0	0	0	0	0	0	3	3	3		0	0	0	0		0
こども未来部	中	0	2	0	0	0	0	3	5 33	1		1		2	5	1	
	小	1	3	7	9	1	1	3	25	5	1		2		3		3
	大	0	1	1	7	0	2	4	15			0	0	0	0		0
環境部	中	0	0	1	1	1	1	4	8	8 33	0		1		1	3	0
	小	0	1	5	1	2	1	0	10		1		1		2		1
	大	0	0	1	1	0	2	4	8			0	0	0	0		0
商工観光部	中	1	1	0	0	1	1	1	5	31	0		1		1	3	1
	小	1	1	2	5	5	3	1	18		1		1		2		2
	大	4	0	0	7	3	1	4	19			0	0	4	4		4
文化スポーツ振 興部	中	0	0	3	4	7	0	1	15	63	1		0		1	8	1
	小	1	3	6	10	6	1	2	29		2		1		3		3
	大	0	1	1	5	0	2	0	9			0	0	0	0		0
農林部	中	0	6	3	7	0	0	3	19	180	0		2		2	7	2
	小	0	23	38	18	42	17	14	152		0		5		5		4

平成28年度(前期)部局別契約及び監査件数

(単位 件)

	ŕ	年月		契約件数									(単位 件) 監査件数						
部局)		12月以前	1月	2月	3月	4月	5月	6月	小計	合計	4月	5月	6月	7月	小計	合計	実査数	
建設部		大	3	13	10	34	2	10	16	88			3	0	1	4	24	4	
	ひ 部	中	1	35	24	30	4	6	22	122	122 792	2		3		5		3	
		小	0	93	143	57	107	96	86	582	6		9		15		11		
		大	0	4	3	2	0	0	2	11 31 113			1	0	0	1	10	1	
都市塾	Ě備部	中	1	6	9	4	3	3	5		113	2		2		4		2	
		小	0	8	17	24	7	7	8	71	71	1		4		5		3	
		大	2	0	0	5	0	1	5	13			2	0	0	2		2	
駅周辺	整備局	中	0	3	1	4	1	1	4	14 40	0		0		0	5	0		
		小	0	3	4	5	1	0	0	13	13	3		0		3		3	
選挙管理委員会事務局		大	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0		0	
		中	0	0	0	0	0	0	0	0 1	0		0		0	0	0		
		小	0	0	0	0	0	0	1		0		0		0		0		
		大	6	6	4	23	6	8	11	64 66 341 211		0	6	0	6	17	6		
教育多	委員会	中	0	10	8	10	3	13	22		0		2		2		1		
		小	1	40	55	58	11	17	29		4		5		9		4		
		大	3	18	17	48	1	14	23	124	124		0	4	2	6		3	
上下2	k道局	中	1	12	8	18	3	9	14	65 381	5		1		6	21	0		
		小	0	25	43	32	33	34	25	192	192	9		0		9		4	
		大	0	1	0	0	1	0	4	6			0	0	0	0		0	
消队	方局	中	0	0	3	1	0	0	0	4	34	0		1		1	2	1	
		小	0	0	5	9	4	3	3	24		0		1		1		1	
	大規模	東工事	24	48	42	147	16	47	83	407			10	10	10	30		20	
計中規模	東工事	12	85	71	87	29	40	92	416	0.403	20		20		40	150	21		
	小規模		6	230	375	276	263	236	212	1, 598	2, 421	40		40		80	150	55	
	合計		42	363	488	510	308	323	387	2, 421		60	10	70	10	150		96	
平成28年(前期ほか)対象契約金額 24,525,098,122円 平成28年度(前期)監査金額 2,894,292,0									92, 032円										

※大:契約金額500万円以上、中:70万円を超え500万円未満、小:70万円以下 表内の斜線(/)表示は、工事監査がなかったものを示した。

平成28年度(前期)部局別監査内訳

部局	契約規模(円)	工事名	工事場所	摘要			
		三輪小学校 防災備蓄倉庫設置工事	三輪八丁目				
総 務 部	70万円を超え、 500万円未満	松代文化ホール 舞台音響設備更新工事	松代町松代	外1件			
		中川手線防災安全交付金工事に伴うケーブル移架工事	信州新町土口				
	70万円以下	美和公園外 1 施設 避難場所標識設置工事	三輪八丁目外	外1件			
政企策画	70万円を超え、 500万円未満	長野駅東口第二自転車駐車場 防犯カメラ設置工事	大字栗田				
部画	70万円以下	稲荷山駅自転車駐車場LED化工事	篠ノ井塩崎				
		土口中尾線道路防災工事	信州新町越道				
	500 TH N. I	長井線道路改良工事	中条日高				
	500万円以上	国補 豊野109号線道路改良工事	豊野町豊野				
		鬼無里北159号線道路防災工事	鬼無里				
		蟹沢改修工事	信州新町日原東				
		大岡聖沢地区排水路整備工事	大岡中牧	外2件			
	70万円を超え、	沖田沢改修工事	戸隠栃原				
市	500万円未満	豊野川谷原線道路改良工事	豊野町川谷				
民生活		濁沢防災工事	鬼無里				
部		西麻尾用水路整備工事	中条日高				
		市単 下中牧水路改修工事	信州新町中牧				
		豊野駅前線路面改良工事	豊野町豊野	外9件			
		冷沢改修工事	鬼無里				
	70万円以下	戸隠北104号線舗装修繕工事	戸隠				
		維持補修 大田和水路修繕工事	大岡乙				
		大向沢支流水路修繕工事	中条住良木				
		柳原総合市民センター案内看板設置工事	大字柳原				
	500万円以上	東部保健センター屋根改修外工事	大字富竹	外1件			
長野畑	900刀门以工	国補 鬼無里高齢者生活福祉センタースプリンクラー設備設置 機械設備工事	鬼無里	フト17十			
(野市保健所含.保健福祉部	70万円を超え、 500万円未満	国補 戸隠栃原高齢者共同生活支援施設スプリンクラー設備設 置機械設備工事	戸隠栃原	外1件			
健祉 所会		若穂支所 トイレ改修工事	若穂綿内				
含 む)	70万円以下	北部保健センター自動ドア装置交換工事	上松四丁目	外1件			
		屋南保健センター機能訓練室間仕切カーテン設置工事	里島				

平成28年度(前期)部局別監査内訳

部局	契約規模(円)	工事名	工事場所	摘要			
ن ا بخ را	70万円を超え、 500万円未満	古牧児童センタートイレ改修工事	大字高田	外1件			
未	70 T III VI T	篠ノ井西子どもプラザ床改修工事	篠ノ井二ッ柳	h 1/H			
来 部	70万円以下	中央保育園 未満児用トイレ暖房便座設置外工事	篠ノ井御幣川	外1件			
環 境	70万円を超え、 500万円未満	清掃センタープラスチック製容器包装圧縮梱包施設雑用空気圧 縮機増設工事	松岡二丁目				
部	70万円以下	八角処公衆トイレ女子和式便器交換工事	居町	外1件			
観商	70万円を超え、 500万円未満	若里市民文化ホール・ビックハット 吸収冷温水機部品交換工 事	若里三丁目				
部工	70万円以下	大岡特産センター照明増設工事	大岡甲	外1件			
文 _恒 化	500万円以上	大豆島体育館建設 建築主体工事	大字大豆島	外3件			
振興部	70万円を超え、 500万円未満	南長野運動公園総合球技場圃場張芝工事	篠ノ井東福寺				
ザーツ	70万円以下	柳原総合市民センター案内看板設置工事	大字柳原	外2件			
農	70万円を超え、 500万円未満	裾花本堰改修工事	大字小柴見	外1件			
林部	70万円以下	林道朝日山線舗装修繕工事	大字安茂里	外3件			
пр	10万円以上	小田切農村環境改善センター浄化槽NO2ブロワー修繕工事	大字山田中	7F31 T			
	500万円以上	国庫災 芋井45号線災害復旧工事	大字広瀬	外2件			
	200分11公工	国補 27020号橋橋梁補修工事	大字安茂里	/ F 2 T			
		市営住宅若里団地4-101号外1軒室内修繕工事	若里五丁目				
	70万円を超え、	0 市債 松代東233号線道路改良工事	松代町豊栄	外1件			
建	500万円未満	篠ノ井中393号線道路後退線整備工事	篠ノ井東福寺	グト17十			
設部		大座法師池西高線舗装整備工事	大字長野箱清水				
<u>ם</u>)		特定公共賃貸住宅ハイツ陽のあたる丘団地D-501号入居前修繕 工事	信州新町里穂刈				
		川中島523号線側溝修繕工事	川中島町上氷鉋				
	70万円以下	箱清水区排水路改修工事	箱清水二丁目	外10件			
		長野東70号線通学路整備工事	大字東和田				
		更北105号線外 1 線道路後退線整備工事	稲里町下氷鉋				
≱ π	500万円以上	豊野437号線道路改良工事	豊野町豊野				
都市整	70万円を超え、 500万円未満	真田公園園路舗装工事	松代町松代	外3件			
整 備 部	70万円以下	篠ノ井中央公園井戸設備工事	篠ノ井会	外3件			
HI	10/2/11/2/1	中央通り道路付属施設設置工事	大字南長野	/1:0IT			

平成28年度(前期)部局別監査内訳

部局	契約規模(円)	工事名	工事場所	摘要			
	FOOTHNI.	長野駅東口区画整理事業 区6-54号線外道路築造工事	大字鶴賀				
整駅備周	500万円以上	長野駅東口区画整理事業 区12-1号線外道路築造工事	大字鶴賀				
局辺	70 T H N T	区9.5-4号線外交通安全施設設置工事	中御所二丁目	/al 1 /th-			
	70万円以下	長野駅東口区画整理事業 駅南幹線外安全施設設置工事	大字栗田	外1件			
	FOOTHNI.	東北中学校 南校舎改築建築主体工事	大字大町	外4件			
	500万円以上	三陽中学校 北校舎西棟外改築建築主体工事	大字高田	/ F # IT			
数 章	70万円を超え、 500万円未満	第三学校給食センター会議室エアコン設置工事	大字風間	外1件			
育委員会		鬼無里教職員住宅 鬼 5 外入居前修繕工事	鬼無里				
会	70万円以下	南部図書館 トイレ改修工事	篠ノ井御幣川	<i>F</i> N ⊏ / th-			
	70万円以下	旧前島家住宅庭園改修工事	松代町松代	外5件			
		若穂公民館 トイレ手すり取り付け工事	若穂綿内				
		川柳 1 号系汚水準幹線外工事	篠ノ井石川				
	500万円以上	東和田地区配水管布設替工事	大字東和田	- 外2件 -			
	500万円以上	神明広田 1 号雨水幹線工事	稲里町田牧				
		上松三丁目地区配水管布設替工事	上松三丁目				
F		東部浄化センター2号汚水ポンプ外速度制御装置修繕工事	大字大豆島				
上下水道局	70万円を超え、	平柴下水道工事	大字平柴	外2件			
道	500万円未満	吉田三丁目地区(北長野停車場中俣線)配水管移設工事	吉田三丁目	71°41⊤			
同		百瀬配水池外故障監視装置更新工事	大字小鍋外				
		取付管設置111号工事	豊野町豊野	外5件			
	70万円以下	大豆島地区(河川関連)配水管移設工事	大字大豆島				
	1077 157	蟹沢超高区配水池屋上塗装工事	豊野町蟹沢	/rum			
		水道管修繕跡舗装復旧第17号工事	大字富竹				
消防	70万円を超え、 500万円未満	関崎水防倉庫新築工事	若穂川田				
局	70万円以下	小森水防倉庫改修工事	篠ノ井小森				
	大規模工事	500万円以上	2,740,035,600円				
全	中規模工事	70万円を超え、500万円未満	114, 254, 280円				
体	小規模工事	70万円以下	40,002,152円				
	合 計		2, 894, 292, 032円				